

(19)日本国特許庁 (JP)

## (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平7-167756

(43)公開日 平成7年(1995)7月4日

(51)Int.Cl.<sup>6</sup>G 0 1 N 1/10  
1/00  
35/10

識別記号 庁内整理番号

P

1 0 1 M

F I

技術表示箇所

G 0 1 N 35/ 06

K

審査請求 未請求 請求項の数 1 O L (全 6 頁)

(21)出願番号 特願平5-313297

(22)出願日 平成5年(1993)12月14日

(71)出願人 000006208

三菱重工業株式会社

東京都千代田区丸の内二丁目5番1号

(72)発明者 山内 澄男

兵庫県高砂市荒井町新浜二丁目1番1号

三菱重工業株式会社高砂研究所内

(74)代理人 弁理士 坂間 晓 (外1名)

## (54)【発明の名称】 液体自動希釈装置

## (57)【要約】

【目的】 体積計や重量計を必要とせず、希釈対象成分が光学的に不活性の場合に希釈倍率の連続測定ができ、自動的に調節ができる装置を実現する。

【構成】 指標物質を混合した希釈対象である液体を蓄える原液タンク2と、第1の弁装置5を介して原液タンク2から上記液体が供給され第2の弁装置8を介して希釈液が供給され混合する希釈タンク6と、上記原液タンク2中と希釈タンク6中の液体の光吸収度合等を測定する測定装置11と、同装置11よりそれぞれの光吸収度合等を入力して希釈対象である液体の希釈液による希釈倍率を演算するとともに希釈倍率が所定の値となるように第1及び第2の弁装置5、8を制御する制御装置13を備えたことによって、容積や重量の厳密な測定を必要とせず、希釈倍率を連続的に測定・監視し、自動的に調節することができる装置を実現する。

